

第5回日中青年スピーチ交流会

募 集 要 項

公益社団法人日本中国友好協会と日本青年国際交流機構は、本年7月から9月にかけて「日中青年スピーチ交流会」を実施する。日本各地の中国語を学ぶ日本人青年と中国人青年をつなぎ、語学学習を通して相互理解と交流を深めることを目的とする。若者の交流は両国の善隣友好の絆をより強いものにしていく上で大変意義深く、日中関係を支える基礎でもある。日本と中国の交流がこれからも友好的に続くことを願い、公益社団法人日本中国友好協会、日本青年国際交流機構は、この交流会に参加する20名の日中青年を公募する。

1. 実 施

主催：公益社団法人日本中国友好協会（以下協会）、日本青年国際交流機構（以下IYE0）

協賛：一般財団法人青少年国際交流推進センター

後援：中国大使館教育処（申請中）

2. 実施期間

2026年7月から9月まで

3. 事業概要

日本人青年と中国人青年が二人一組の学習パートナーとしてオンラインで交流・学習し、中国語スピーチ（日本人青年）と日本語スピーチ（中国人青年）を作り上げる。スピーチの大テーマは「日中の共通課題を一緒に考えよう」。少子高齢化社会、環境、ジェンダー、格差社会、持続可能な社会など日中の共通課題について自らの視点でパートナーと話し合い、テーマを決め一人ずつスピーチを作成し発表する。9月6日(日)に東京で開催する交流会で発表する。

4. 募集人数：20名（日本人青年10名、中国人青年10名）

5. 参加資格・条件

<日中青年共通>

1. 2026年9月6日時点で18歳以上30歳以下の者（高校生を除く）
2. インターネット環境・機器（Zoom使用予定）を用意できる者
3. 実施期間内の全スケジュールに参加できる者。期間途中での参加取り消しは不可
4. 積極的に取り組み、お互いの語学力向上を目指す意志のある者
5. 事業目的を理解し、常識ある行動を取る者
6. 2026年7月27日～8月2日の間で、応募者が希望する日に実施するオンライン顔合わせに参加できる者※希望日は応募フォームでお伺いします。
7. 交流会終了後、期日までにアンケートを提出すること
8. 交流会終了後も日中友好交流活動に積極的に関わる意欲のある者

※本事業は原則として日本在住者を対象としていますが、応募時に海外在住であっても、9月6日（日）の交流会当日に東京会場へお越しいただける方は応募できます。その場合の交通費補助はありません。

<日本人青年>

- ・日本在住の日本国籍の者
- ・中国語を1年以上学んでいる者（学習方法・学部不問）

<中国人青年>

- ・日本在住の中国国籍の者
- ・日本語でコミュニケーションが取れる者

6. 応募方法

応募フォームで基本情報、志望動機等をもれなく日本語で入力すること。

応募締切 2026年7月17日17時

(注) 学習パートナーの性別について「同性希望」または「異性でも構わない」と応募フォームで選択できるが、応募状況によっては希望に添えない場合もある。



7. 選考及び結果通知

- 1 応募フォームの基本情報と志望動機を審査し、参加者を決定する。
- 2 選考結果は2026年7月22日までに応募者へメールにて通知する。
- 3 選考過程及び選考結果の理由等に対する問い合わせは受け付けない。

8. 費用

- 1 参加費 1,000円 (お支払いについては参加決定後にお伝えします)
- 2 オンライン交流にかかる諸費用 (PC・タブレット・通信費等) は参加者負担
- 3 遠方 (関東地方以外) から参加する者には、2026年9月6日交流会当日の交通費を一部支給

9. 実施スケジュール

顔合わせ、説明会	7月27日～ 8月2日	期間中1回、オンラインで30分程度。1組ずつ事務局による顔合わせと説明会実施後、パートナーの連絡先を交換。オンラインで交流・学習をスタート。約1か月間交流・相互学習し、3分程度の中国語スピーチ(日本人青年)、日本語スピーチ(中国人青年)を作成。
進捗報告	8月中旬	学習の成果や今後の課題等について、オンラインで事務局に進捗報告を行う(1組ずつ実施)。また、上記進捗報告とは別に、事務局担当者が各組の活動を随時フォローします。
スピーチ原稿提出	8月下旬	提出された原稿をもとに協会がスピーチ冊子を作成。冊子は交流会当日配布する。
交流会開催	9月6日(日)	午前：ゲストによる講演会、午後：スピーチ発表、懇親会 会場：台東区民会館 〒111-0033 台東区花川戸2丁目6番5号9階 浅草駅徒歩10分
フィードバック	9月中旬	① 語学講師によるフィードバックあり。 ② 交流会終了後、参加者全員から寄せられた各参加者のスピーチに対する感想(内容・語学力・印象に残った点等)を取りまとめ、本人へフィードバックとして送付する。
事業報告書作成	9月末	参加者のうち希望者による分析チームを編成し、参加者20名のスピーチ原稿を基に、日中青年の関心事項や価値観の共通点・相違点、社会に対する問題意識及び今後の行動課題について分析・考察を行い、その成果を報告書として取りまとめる。日中の関係団体や教育機関へ共有することで、青少年交流の成果を広く社会へ発信する。

10. 交流会当日のスケジュール (予定)

10:00	受付開始
10:30-11:30	講演会 元駐中国特命全権大使 横井 裕 氏
11:30-12:20	昼休憩

12:20	スピーチ発表（前半）
13:10	休憩
13:20	スピーチ発表（後半）
14:20	休憩
14:30-16:30	交流会
17:00	終了（完全撤収）

1.1. その他

- 1 交流時の写真や動画は主催団体のホームページ、機関紙、SNS 等にて公開する。
- 2 応募時に提出された個人情報は選考の目的に使用する。また、主催団体より今後のイベント案内等を送付する場合がある。
- 3 提出したスピーチ原稿は内容集他に掲載し、著作権は主催団体に帰属する。
- 4 この事業を通じて被ったコンピュータ、回線、ソフトウェア等の損害について、主催団体は賠償する義務を一切負わない。

1.2. よくある質問

- 1 Q. 日本人です。中国語のレベルが低いのですが参加できますか。
A. 1年以上の学習歴があれば参加できます。交流を円滑に進めるため、相手と簡単な会話ができる程度の語学力があることが望ましいです。学習内容や現在のレベルについて応募フォームで詳しく記入してください。
- 2 Q. 発表時は原稿を読みながらスピーチしてもいいですか。
A. スピーチコンテストですので、原則として原稿を読み上げるのではなく、聴衆に向けて発表していただくことを推奨しています。念のため原稿を手元に持って発表することは可能ですが、ぜひ原稿に頼らず自分の言葉で発表できるよう挑戦してみてください。
- 3 Q. 現在海外に住んでいます。応募できますか。
A. 現在海外にお住まいの方でもご応募いただけます。ただし、9月6日（日）に開催する交流会へ参加できることが応募条件となりますので、当日会場へお越しいただける方に限ります。
- 4 Q. 宿泊費は出ますか。
A. 宿泊費の補助はありません。
- 5 Q. 交流会終了後も交流イベントに参加できますか。
A. 参加者には主催団体を実施するイベント情報を随時お知らせします。また、次年度以降のスピーチ交流会では事務局スタッフとして参加することができます。
- 6 Q. 友達と参加したいのですが、友達と学習パートナーになることはできますか
A. できません。パートナーは事務局で組み合わせます。
- 7 Q. 以前参加しました。今年も参加できますか。
A. 応募可能ですが、応募者多数の場合は初参加の方を優先します。事務局ボランティアとして参加していただくことは可能です。
- 8 Q. 参加者は大学生が多いですか。

A. 学生の応募が比較的多い傾向にありますが、参加者の中心を学生に限定しているわけではありません。中国語、日本語を学ぶ社会人のご応募も歓迎しております。

9. Q. 一般観覧はできますか。

A. 一般の方もご観覧いただけます。8月頃に協会ホームページ上で観覧申込フォームを公開しますので事前にお申し込みください。出場者のご家族やご友人のご観覧も歓迎します。一般観覧は入退場自由、入場無料です。

—本件に関する問い合わせ先—

お問い合わせは日中友好協会ホームページ「日中青年スピーチ交流会専用問い合わせフォーム」
(下記 QR コード <https://www.j-cfa.com/contact/koryu/>) からお願いします。電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

公益社団法人日本中国友好協会 日中青年スピーチ交流会係
〒111-0043 東京都台東区駒形 1-5-6 金井ビル
電話 03-5811-1521 FAX03-5811-1532 (土日・祝日休業)
<http://www.j-cfa.com>

